

## 企画総務グループ打合せ（平成 17 年度 第 7 回）議題書（案）

- ・日 時：平成 18 年 1 月 17 日（火）16:00～18:10
  - ・出席者：岸田、柴田、荏本、樋口、高橋暁、太田（代理：黛）、岩波、山崎、西川
  - ・欠席者：高橋一紀
1. 企画総務グループ打合せ 前回議事メモの確認【別紙 - 1】
  2. 関東支部グループ別予算執行状況【別紙 - 2】
    - ・予算に比べ収入・支出とも金額が少ない。今年度も期末で若干の余剰金が発生すると見込まれる。
  3. 「土と基礎」企画・編集グループ委員会報告【別紙 - 3】
  4. 関東支部ホームページ
    - ・各グループ活動の紹介のページが未記入のグループがあり、リーダー幹事に記入をお願いする。
    - ・幹事各人もホームページを定期的に見て、気づいたことを、岩波幹事・西川さんに連絡。
  5. 支部推薦代議員候補【別紙 - 4】
    - ・別紙 - 4 を本部に提出した。
  6. H18 年度支部役員体制
    - ・支部長が検討した役員体制案が 1/11 の運営委員会で承認された。この案に従い、役員候補から内諾を取り、2/28 に開催の評議員会（2/28）に諮った後、総会（4/5）で承認の手順で決定する。
    - ・企画総務 G の現行幹事で H18 年に継続が無理な方は、メールで幹事長に連絡していただきたい。
    - ・太田幹事は多忙のため本年度末に中途退任をグループとして承認（残りの任期を引き継ぐ人を出せるか、川崎地質黨氏に社内調整を依頼。困難な場合には、別途勧誘する）。太田氏の務めていた会誌部とのパイプ役の幹事は、企画総務 G の他の幹事から起用予定。
  7. 特別会員勧誘
    - ・支部発足後の入会団体数は 71。更に強力に勧誘活動を推進する。
  8. 実業高校の土質試験への支援
    - ・1/16 に田無工業の実習状況を柴田先生が見学（13:00～15:00）。その後、約 1 時間、教員の意見を聴取。
    - ・54 名の生徒で、土質試験の他 3 実験の計 4 実験を 1/4 の人数で実施。
    - ・学会への要望は実験の直接の指導でなく、どうやって土質試験に興味を持たせることができるかの提案。「土と基礎」にこの課題について報告を書き、広く会員各位の意見を求めて対応策を検討する。
  9. インターンシップの仲介【別紙】
    - ・「土と基礎」の 1 月号に、荏本先生・岸田幹事長の関連の記事あり。
    - ・別紙と同様の方法でホームページを活用してインターンシップの仲介を実施したい旨の提案が荏本先生よりあった。これへの幹事各位の意見をメールにて荏本先生に連絡し、実施方法を検討。
    - ・実施する際には、運営委員会の承認が必要。
  10. Newsletter No.7 発行【配布】
    - ・本年度中に Newsletter No.8 を発行すべく、行事開催前に執筆依頼をリーダー幹事に樋口委員より実施。
    - ・No.8 の巻頭言は岸田幹事長にお願い。
  11. 赤木俊允先生翻訳テルツァギー先生伝記発刊記念特別講演会の開催報告
    - ・1/11 に JGS 会館地下講堂で実施。福岡、藤田元会長を始め 40 名近い聴衆を迎え、赤木先生の素晴らしいパフォーマンスで、極めて有意義な会合となった。
    - ・その盛り上がりは、会場で対象の本が 33 冊売れたこと、講演会後の懇談会にほぼ全員残られて楽しく歓談できたことに現れている。
    - ・事業部および他支部へ同様な講演会を開催することをお薦めするレターを幹事長名で発送する。
  12. 高校出張講座
    - ・御茶の水女子大付属高校、千葉県市川東高校より、開催希望が寄せられ、現在詳細を調整中。
  13. 工法協会との交流会（2/16）
    - ・案内状は幹事長・副幹事長が作成・チェックしたものを使用する。
    - ・発送先リストは、昨年度の交流会のリストを岩波幹事が更新する。
    - ・今週中（20 日まで）を目処に、案内状を送付する。
    - ・龍岡先生に講演依頼が必要な場合には、支部長名で発送する。
  14. 特別会員向けの首都圏直下地震提言の説明会（2/6）
    - ・講師は國生先生。
    - ・会員サービスグループに当日の応援を 2 名お願いする予定。
  15. 個人会員向けの首都圏直下地震提言の説明会の検討（3 月を予定）
    - ・急ぎ会場、講師の調整を実施中。
  16. 評議員会（2/28）
    - ・H17 年度の活動経過報告、H18 年度活動計画・予算を審議。

- ・H18年度本部交付金は、特別会員増加も考慮した額を本部にお願いすべく支部長・幹事長で鋭意検討。提言の説明のある、13・14・15・16について、企画総務Gメンバーの応援を期待。各メンバーにも有益で、極力負担を分散したいため。幹事の方に、日程調整を行います。

17. Mair 教授の講演会 (6/8) の企画

- ・演題：「2006 Rankine Lecture Tunnelling and Geotechnics – New Horizons」
- ・開催形態：(独)港湾空港技術研究所と(社)地盤工学会関東支部の共同主催
- ・講演者：英国ケンブリッジ大学 Robert M a i r 教授
- ・日時：平成18年6月8日(木) 午後
- ・会場：東京都内 (JGS 会館地下講堂を仮押さえ済)
- ・会員への通知：上記の内容を「土と基礎」3月号に掲載予定。申込み方法等の詳細は4月号から掲載する。
- ・担当者：関東支部柴田評議員，岸田，港湾空港技研北詰室長

次回開催予定： 3月6日(月) 16:00～18:00